

EU 支部長: 松原真実子 MATSUBARA Mamiko

青森県八戸市出身 国際文化専攻修了 修士論文『異文化間コミュニケーションの研究—フィードバック作用—』

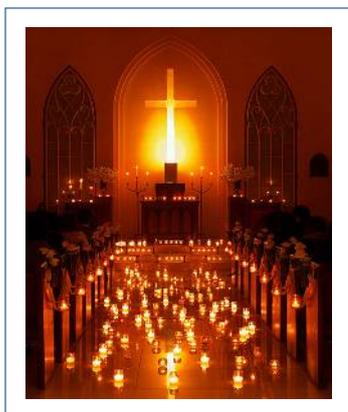
e-mail: leoshironeko@yahoo.co.jp



この号の内容

- 1 イタリア 女性看護師、38 人の患者を殺害 理由は「気に入らない」から？
- 2 EU 支部だより

- ・看護師、38 人殺害
- ・塩化カリウム
- ・遺体の隣で写真



イタリア 女性看護師、38 人の患者を殺害 理由は「気に入らない」から？

イタリアの看護師が、38人の患者を殺害したとして告発されている。殺害の理由は患者たちが「気に入らない」というものだ。

イタリア北東部の町ルーゴの病院に勤めていた看護師のダニエラ・ポジャーリが10月10日、殺人容疑で逮捕された。イタリアの新聞コリエーレ・ディ・ポローニャが報じた。その記事によれば、この42歳の看護師は、78歳のローザ・カルデローニさんが4月に死亡した件で当局の捜査対象となった。

カルデローニさんは糖尿病でルーゴ町の病院に入院していたが、捜査関係者は致死量の塩化カリウムの注射が原因で死亡したとみている。塩化カリウムは数日で血液中から消えるため検出が難しく事件の調査は困難を極めるだろうと担当検事は述べている。

カルデローニさんは、ポジャーリの勤務時間中に死亡した。この件以外にも、彼女の当直中に37人の患者が不可解な死を遂げていることが調査によって明らかになった。当局は現在、ポジャーリが37人の患者全員と、その家族のことを「気に入らない」と思ったため殺害したとみている。

地元警察によると、看護師の携帯電話には、患者の遺体の隣で彼女が親指を立ててポーズをとっている写真が含まれているとニューヨーク・ポストは伝えている。看護師にはさらに死者への侮辱罪の容疑がかけられる見通しだという。

(The Huffington Post 2014年10月16日)

- ・福島 寝屋川 柏原 堺
- ・不安な夜

EU 支部だより —寝屋川—

寝屋川市の中1殺害事件で男が逮捕された。この寝屋川は、私の住んでいる町からそう遠くない場所である。今も、逮捕された男は黙秘を続けているようだが、自分の住んでいる近くで殺人事件が起きるとは思いもよらなかった。

寝屋川市は、大阪府北河内地域に位置し大阪市中心から15Km 京都からは35Kmの距離にある。市内を流れる1級河川である寝屋川にその名が由来し、東部丘陵地帯は生駒山系の一部でもある。そんな中、逮捕された男は、福島、寝屋川、柏原、堺と広範囲にわたって行動していた。なぜ、このような犯行に及んだのか。この男にも、そして被害者の二人にもいったい何が起こったのか。1日も早い事件の解明と、二度とこのような事件が起こらないよう防止に努めていくことが、私を含めた全ての人の役割だと考える。寝屋川、大阪、日本、そして、世界のどこかで今、犯罪が起きているのかもしれない。不安な夜はまだ続く。(松原)

